

新購買システム稼働に伴う注文書の再発行について

拝啓 御社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて別途ご案内しておりますとおり新システムでの調達業務を2020年4月第三週から開始し、同時に現行システム(以下、旧システム)の運用を停止しました。

それに関連して、3月31日時点で注文残があった場合は、旧システムの発注データは下記のように新システムに移行した後、新番号体系で注文書・納品書・注文請書(必要な場合のみ)を改訂として再発行いたします。但し、一部検収済みの場合は「未検収」金額相当分のみ再発行いたします。

つきましては、再発行された注文書類をご確認の上、納品の際には新番号体系の(再発行された)納品書を使用していただきますようお願い申し上げます。

ご不便をおかけいたしますが何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

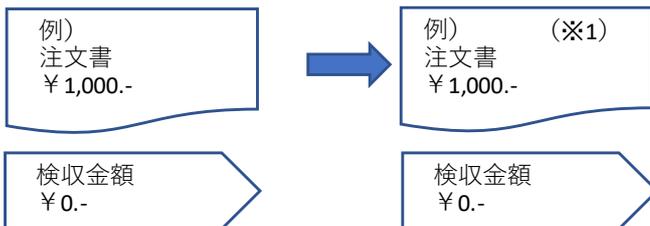
敬具

記

旧システムでの注文書の状態

新システムで発行される改訂注文書

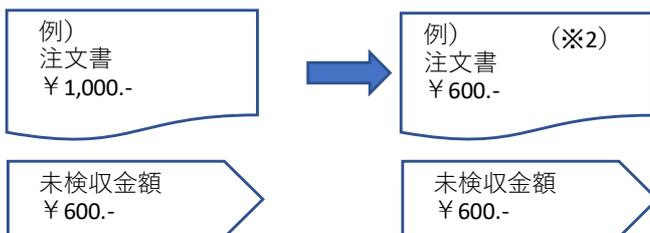
- ①旧システムで発行されている注文書で全額未検収の場合
新システムから発注金額全額の改訂注文書を発行します。



(※1)PJ番号、発注単位体系を変更し、備考欄に次の文言を記載します。

本注文書は20XX年XX月XX日付注文書(PJ番号00XXXXXXXXXX、発注番号XXXXXXXX、改訂番号XX)をPJ番号、発注番号を変更し改訂するもので注文内容に変更はありません。

- ②旧システムで発行されている注文書のうち一部検収済の場合
新システムから未検収金額に相当する全額の改訂注文書を発行します。



(※2)PJ番号、発注単位体系を変更し、備考欄に次の文言を記載します。

本注文書は20XX年XX月XX日付注文書(PJ番号00XXXXXXXXXX、発注番号XXXXXXXX、改訂番号XX)のうち検収済分XXXXXX円(税別)を減額しPJ番号、発注番号を変更し改訂するものです。

検収済金額 ¥400.-  検収済金額に相当する金額の改訂注文書は発行しません。

- ③上記再発行注文書のうち過去納期のは明細備考欄に次の文言を記載します。

【項目4.希望納入日はシステム変更上の日付で、原契約納期はXXXX年XX月XX日とします。】
【旧PJ番号：XXXXXXXXXX、旧発注番号：XXXXXXXX、旧行番：XXX、旧細番：XX】

<お問い合わせ先>

当社 調達部 TEL 06-6468-9970

各事業(本)部 皆様のお取引窓口をお願いいたします。

(ご参考)

プラントエンジニアリング事業本部 管理部	TEL 06-6468-9960	京都事業部 総務課	TEL 0773-62-8811
機械・建設事業本部 管理部	TEL 06-6555-7300	広島事業部 総務部	TEL 0848-45-2298
技術コンサルティング事業本部 管理部	TEL 06-6555-7053	九州事業部 総務部	TEL 0968-78-4821

・添付1：注文書、添付2：注文請書、添付3：納品書・工事出来高報告書

